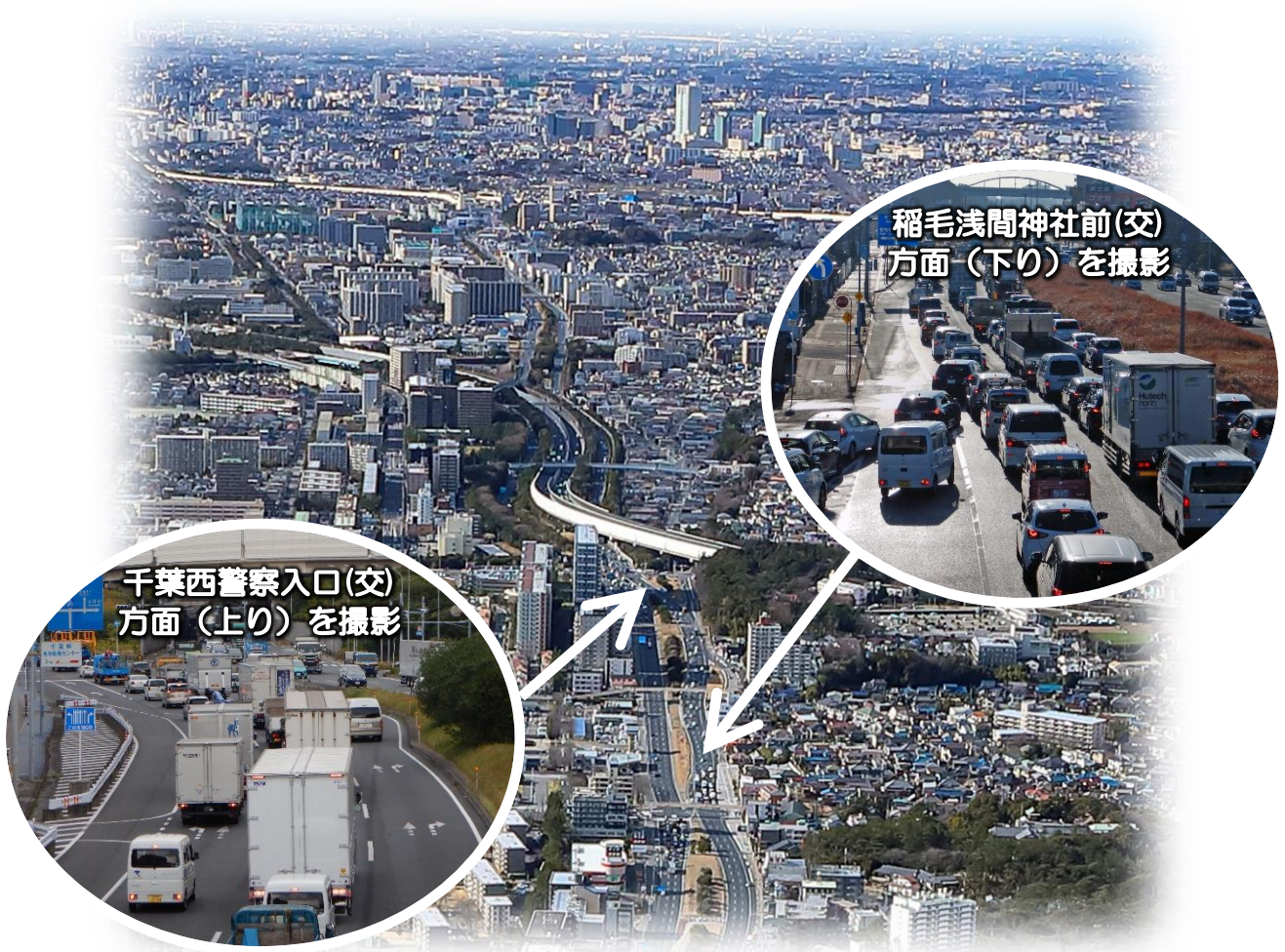


要 望 書

国道357号『(仮称) 検見川^{けみかわ}立体』の早期着手 及び『(仮称) 検見川^{けみかわ}・真砂^{まさご}スマートIC』 の新規事業化に関する要望書

～千葉湾岸地域の渋滞対策について～

令和4年9月28日



千葉市長 神谷俊一

国道357号『(仮称) 検見川^{けみがわ}立体』の早期着手 及び

『(仮称) 検見川^{けみがわ}・真砂^{まさご}スマートIC』の新規事業化に関する要望書 ～千葉湾岸地域の渋滞対策について～

本市の湾岸地域は、商業施設や物流施設などが数多く立地し、都心方面と県内を行き交う人・モノの流れが集中するなど、大きなポテンシャルを有しています。

これに加え、貨物取扱量全国第2位を誇る国際拠点港湾の「千葉港」では、今後も港湾機能の強化が図られるなど、湾岸地域の交通需要の更なる増加が見込まれているところです。

この湾岸地域が持つポテンシャルを十分に発揮させるためにも、千葉湾岸地域の広域幹線道路ネットワークである京葉道路や東関東自動車道、国道357号などの渋滞対策の必要性を改めて強く痛感しているところです。

このような中、早期着手を期待する「新たな湾岸道路」については、昨年7月に千葉県及び沿線市と共に整備促進大会を開催し、一丸となって計画の具体化に協力して参ることを決議したところですが、その整備には長期間を要することが想定されるため、現在事業中の「国道357号湾岸千葉地区改良（蘇我地区）」に加え、千葉湾岸地域の渋滞への短期・中期的な対策が必要です。

このことから、湾岸地域からいち早く東関東自動車道に接続させるため、本年9月2日に連結許可申請を行った「(仮称) 検見川^{けみがわ}・真砂^{まさご}スマートIC」の早期整備と、これによる更なる交通負荷が懸念される国道357号「稲毛^{いなげ}浅間^{せんげん}神社前交差点」と「千葉西警察入口交差点」の渋滞対策についても一体となって進めていくことが重要であると考えております。

これらの整備により、千葉港を中心とした「湾岸地域」と「東京方面」とのアクセス性が格段に向上するなど、千葉湾岸地域のさらなる活性化が見込めるものと考えております。

つきましては、次の事項について、特段のご配慮をお願いします。

- 一、主要渋滞箇所である国道357号「稲毛浅間神社前交差点」と「千葉西警察入口交差点」の立体化による渋滞対策を、「(仮称) 検見川立体」として早期に着手を図ること。
- 一、東京方面へのアクセスを向上する「(仮称) 検見川・真砂スマートIC」の令和4年度 新規事業化を図ること。
- 一、「新たな湾岸道路計画」について、外環道高谷ジャンクション周辺から蘇我インターチェンジ周辺並びに市原インターチェンジ周辺までの湾岸部において、多車線の自動車専用道路として、速やかに計画段階評価に着手し、早期に計画の具体化を図ること。

令和4年9月28日

千葉市長 神谷 俊一

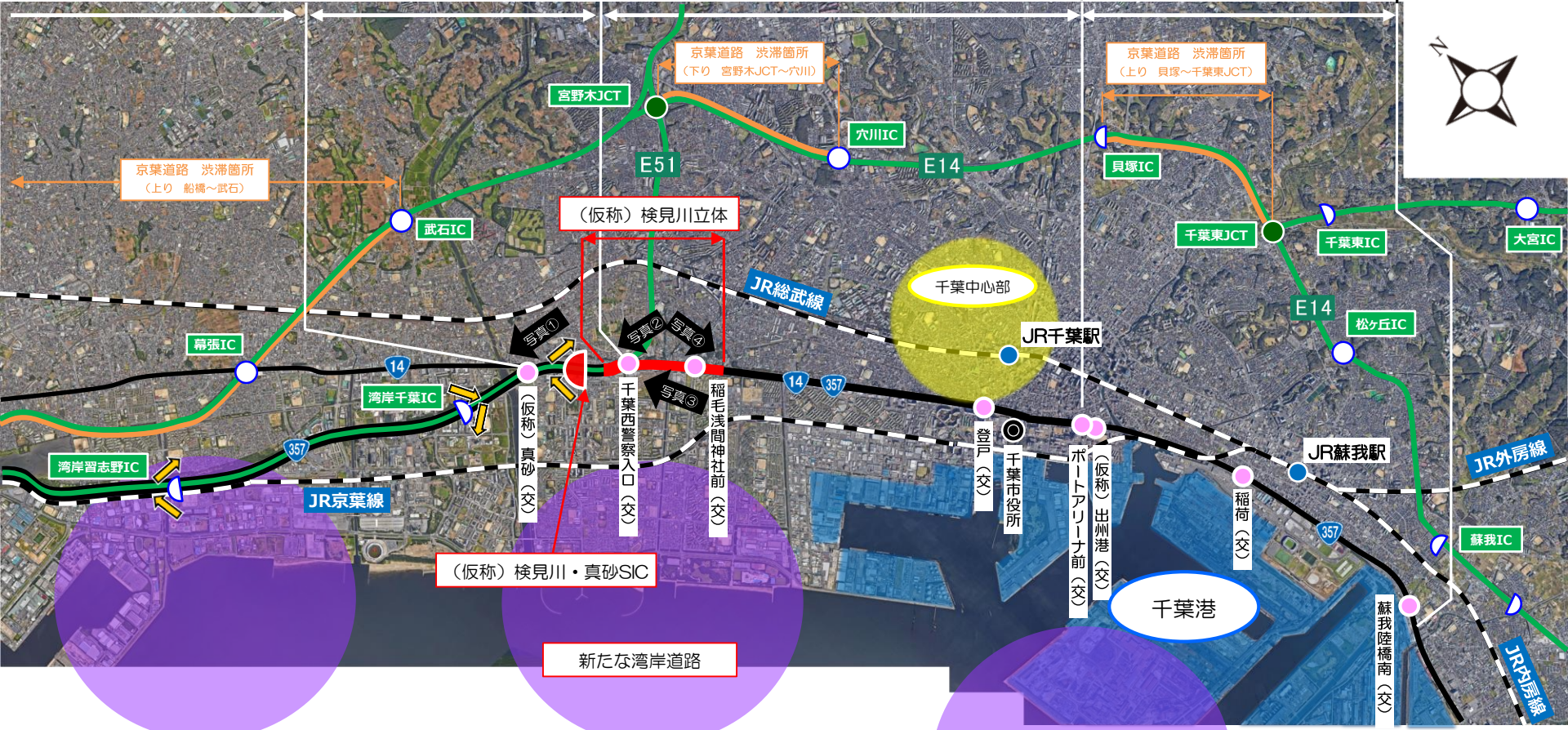
千葉市の湾岸地域の渋滞対策について

国道357号東京湾岸道路
(千葉県区間)

(仮称)真砂(交)～
千葉西警察入口(交)

湾岸千葉地区改良
延長5.6km 6車線
平成28年10月全線供用

湾岸千葉地区改良(蘇我地区)
延長5.0km 4車線→6車線(事業中)
平成29年4月新規事業化



現地写真



凡例	
	千葉中心部
	千葉港
	高速道路
	IC
	JCT
	一般国道 (357号・14号)
	主要渋滞交差点



千葉市
CHIBA CITY

